

～市民と農業者をつなぐ  
武蔵野市農業委員会だより～

むさし



第3号 平成26年10月

編集・発行 武蔵野市農業委員会

〒180-8777 武蔵野市緑町2-2-28

Tel 0422-60-1833 (直通)

Fax 0422-51-9193 (直通)

このたび平成26年7月6日に執行された農業委員選挙後の総会において、武蔵野市農業委員会の会長に選出され、公選委員9名と選任委員6名の計15名とともに平成26年7月20日から3年間の新任期を務めることとなりました。会長就任にあたり、ごあいさつ申し上げます。

東日本大震災以降、都市にある農地は、防災面からも大きく見直されることになりました。一時的な避難場所、延焼防止、農産物は流通が滞った際の食糧供給、井戸は水の供給場所としてなど、多くの役割を果たします。

更に、安全・安心な食品への皆様の意識の高まりが、私たちがこれまで取り組んできた「地産地消」を大きく広げることになりました。

今、日本の農業は、TPPの問題も含め、大きな転換点を迎えようとしています。

武蔵野市の農業委員会は、この大きな動きをよく見据え、これからも市内農業の振興と安全・安心・新鮮な農産物の提供に努めてまいります。

皆様の一層のご理解・ご協力をお願い申し上げます。



武蔵野市農業委員会会長 井口良美

## 農 業 委 員 改 選

### 新農業委員紹介



後列左より、高野恒一郎 (議)、櫻井真二郎 (団)、  
榎本英明 (選)、田中武徳 (選)、高橋政孝 (選)、  
大坂新一 (団)、高橋宏通 (選)、榎本清一 (選)、  
前列左より、田中恒男 (選)、土屋美恵子 (議)、  
榎本一宏会長職務代理 (選)、  
井口良美会長 (選)、田辺あき子 (議)、  
蔵野恵美子 (議)、舟木賢治 (選)

(敬称略)

### 農業委員会の委員構成

(選)…選挙で選ばれた公選委員9名  
(議)…議会から推薦された選任委員4名  
(団)…農業関係団体から推薦された選任委員2名

全15名

### 農業委員選挙って？

農業委員会は、農業委員会等に関する法律に基づく、市区町村の独立行政委員会です。全国1,742市区町村のうち、1,699市区町村が1,710の農業委員会を設置しています。原則として市区町村に1つ設置ですが、農地面積が著しく大きい場合には、区域を分けて2つ以上設置することができますので、1,710の農業委員会があります。(平成24年10月1日農林水産省資料より)

農業委員は、選挙による公選委員と、農業関係団体及び市区町村議会から推薦された選任委員から構成されています。選挙は、公職選挙法を準用して3年に1度行われます。第22回農業委員統一選挙が、平成26年7月に行われました。

この選挙の選挙権および被選挙権を有するのは、耕作の業務を営む一定以上の要件を満たす者です。

農業委員会は、法律の定めるところにより、農地等の利用関係の調整、農地利用状況の調査や指導、その他農地に関する事務を行っています。

## 市内産野菜などの直売イベントが夏はいっぱい

夏にたくさんの市内産野菜が生産されているのを皆さんはご存知ですか？ 武蔵野市内の農業産出額(売上高) 順位は1位トマト、2位日本なし、3位ぶどう、4位枝豆、そのほかになす、きゅうり、とうもろこしなどです。

皆さんに市内産の野菜たちをたくさん味わっていただきたいと、夏は、直売イベントが盛りだくさん。

### 夏野菜品評会

#### ●立毛審査 6月26日(木) 【場所】 品評会参加者の各農地

立毛審査は、その畑の管理状態から作物の出来栄え、農薬管理など総合的に審査するものです。市民の皆様が展示されている野菜をみて、「わあ〜美味しそう」と思うのとは、少し視点が違うかもしれませんね。



ハウス内立毛審査

#### ●展示と試食 6月30日(月) 【場所】 市役所1階ロビー



出品者は、その日一番の出来栄えの野菜を持ってきます。

今年は、「私が一番おいしそうだと思うNo.1 コンテスト」を会場内で行い、一番食べてみたいと思う展示野菜に一人1票投票していただきました。結果は、ご覧のとおり。いかがでしょうか。

秋の農産物品評会テント内でも夏野菜品評会の結果を展示します。

今年も昨年に引き続き同じ品種のとうもろこしの生と茹でたものの食べ比べ試食を行いました。なんと用意した分は15分ですべて完食。



食べ比べ試食



おいしいよ。



1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●
16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30
●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

美味しそうコンテスト結果表

美味しそうコンテスト 第1位は、同点で2品目選ばれました。



### ほおずき市と市内産野菜直売会

6月16日から7月7日までの毎週月曜日、市役所前で、J A青壮年部によるほおずき市と市内産野菜の直売会が開催されました。

市内でのほおずき市は、浅草のほおずき市より少し早く開催されます。武蔵野市でも夏の風物として、ほおずき市を皆さんに楽しんでもらいたいと、J A青壮年部の面々が、平成3年から、栽培を続けています。



ほおずきが赤く色づいて



市役所前で野菜直売中

### 吉祥寺コピス前 市内産野菜直売会

7月16日・23日の水曜日、吉祥寺コピス前広場で、市内産野菜直売会が開催されました。

初日は、市長・議長・商工会議所会頭などをお迎えして、華やかにテープカットを行いました。

道行く買い物客からは、「これ本当に武蔵野市内で作っているの?」「どこに畑があるの?」といった質問も多く受け、まだまだ市内産農産物へのPRが足りないと感じました。これからも安全・安心な市内産のPRに努めていきます。



コピス前の野菜直売に大勢の市民の皆さんがお買いもの

# 第3回「武蔵野の“農”風景に写ッター！」フォトコンテスト

市内に残る農家の屋敷林や畑に広がる作物、市民農園での農作業風景など、自然の美しさ、面白さ、感動をテーマに作品を募集しました。32点の応募があり、6点の作品が受賞作品に選考されました。

全応募作品を10月27日(月)より市役所から順次展示します。(イベントカレンダー参照)ぜひご覧ください。

市長賞

親子で守る武蔵野の畑



緑町 高橋玲子さん

きゅうり三本 夏三昧!



緑町 廣田志穂さん

優秀賞

大切なナス。収穫は慎重にね!



関前 岡部三香さん

## 審査員の一言

人物の表情が生き生きと撮られた作品が上位に選ばれました。応募点数が少ないのは、他人の畑に入って写真を撮るのが難しいからだと思われていますが、農家見学会などのイベントを通して、農業に親しんでいただきながら、笑顔のシャッターチャンスをとらえられるとよいですね。

佳作

私のキャベツ



緑町 細川さゆりさん

みんなで麦踏み



八幡町 眞下ちあきさん

カラフル色の架け橋



西久保 谷口栄一さん

## 市民農園栽培コンクール

6月19日(木)、市内市民農園のうち使用2年目になる4か所の農園(境南・関前ふれあい・北町・関前第2)から、出品応募のあった27名(27区画)を園芸評論家の小林五郎さんを審査委員長として、審査委員9名で、審査しました。今年は低温や強風、大雪など、必ずしも天候に恵まれてはいませんでしたが、皆さんの自慢の畑は、みな見事な出来栄で、その中から上位10名を優秀賞に選考しました。

- 審査は、(1)作付けの種類と数量 (2)作物の生育・摘み  
(3)畑の清潔度(雑草等) (4)病害虫の発生程度  
(5)農業資材の利用(マルチ、不織布、栽培ネット、粘着紙の利用)  
など5項目を中心に採点しました。

11月9日(日)のむさしの青空市では、農産物品評会の一環として、市民農園の作物展示もあります。どうぞ、自慢の作物のご応募をお待ちしています!



栽培コンクール審査風景  
～境南市民農園にて～

## イベントカレンダー (26年度下半期)

イベント名	時期	場所
「武蔵野の“農” 風景に写ッター！」 フォトコンテスト作品展示	10月27日(月)～11月7日(金)	市役所1階ロビー
	11月9日(日)	農産物品評会会場
	11月10日(月)～11月28日(金)	J A 東京むさし武蔵野支店
農産物品評会	11月9日(日)	市役所 北側広場
	展示 午前10時～12時 即売会 午後1時～ (花は11時からの予約販売)	
フレッシュサラダ作戦	11月23日(日)	ごちそうフェスタ会場(東急百貨店北側広場)
	11月29日(土)	境南ふれあい広場公園
	12月1日(月)	市役所正面玄関脇テント
農家見学会	11月22日(土)	市内農家
うど品評会	2月中旬	J A 東京むさし武蔵野支店にて、うどの即売

※10月現在の予定です。詳しくは市報・市HPでご確認ください。



市内には農家が営む約 40 箇所の直売所があり、共同直売所として、JA 新鮮館があります。第 3 号では、親子で頑張る生産者を訪ねました。

境南町 4 丁目在住  
吉野さん親子

隆夫さん（79 歳）は代々武蔵野で農業を営む吉野家の 8 代目。父・亀蔵さんは、町制から市制に変わる過渡期に議員を勤め、当時の食糧難改善に着目し、養蚕から養豚農家へ大転換。隆夫さんは、200 頭の豚の世話と野菜生産を受け継ぎ、朝 4 時起きして、夫婦で働きながら、珍しい西洋野菜の生産にも挑戦。環境面を考え養豚をやめた後は、柿やキウイなどの複合経営に切り替え、長男・晃弘さん（9 代目）と親子で合理的農業経営に取り組んでいます。先祖からの農地は意地でも守りたい！熱い思いが伝わってきます。



左より みつひろ 吉野晃弘さん  
吉野隆夫さん

八幡町 1 丁目在住 田中さんご家族

17 代目茂さんに嫁いだ優子さんは元 JA 職員。農家育ちではないものの、不安はなく今新規就農で頑張っています。花が好きでフラワーデザイン専門学校に通っていた経験を生かし、家族 3 人で露地野菜中心から、今後花の栽培にも取り組んで行きたいと抱負を語ってくれました。



左より 田中優子さん  
茂さん・邦雄さん

sun♪さんクラブ（JA 東京むさし武蔵野地区女性部）

JA 東京むさし武蔵野地区の女性部は一つですが、2 つのグループがそれぞれ活動しています。永〜く活動を続けてきたお母さま方のグループは、現在も年数回の会合を開いています。もう一つが今回取材させていただいた sun♪さんクラブ。6 年前、お嫁さんたちの会を持つと、ネーミングを皆で考え、ざっくばらんで出席しやすい会を発足しました。会員は 40〜50 代の方 16 名。茶話会と称しての月 1 回の会合では、その時々テーマを話し合います。9 月は、振込め詐欺等防犯関係者の話を聞きました。年



内の予定は、近隣の JA 関係の活動研修への参加や、1 月 2 日に明治神宮で開催される東京都農業祭での奉納「秋の踊り」への参加等、武蔵野の農業者の外交官的役割でしょうか。嫁という同じ立場の土壌があり、お盆・お彼岸のおもてなしが大イベントなので、料理教室で新メニューのレパトリーを増やしたりしています。お互いの話はツーカーですぐに分かりあえるというのが、最大の醍醐味との言葉どおり、皆さんとても和やかに集い、和気あいあいとしています。

多世代同居の家族の温かいぬくもりが感じられる素敵な女性たちの集まりです。

組合員女性の会員募集中です♪

編集後記

農業委員会は、今年 7 月に選挙が行われメンバーも変わり新生農業委員会がスタートしました。編集委員にもニューフェイスが加わりました。この農業委員会だよりでは、市民の皆様と農業者をつなぐかわら版のように、市内産野菜はもちろん、農に関するイベントや農業者の顔等をお知らせできるよう、努力していきますので、今後ともよろしくお祈りします。

第 3 号発刊に当たり、関係各位には、ご協力いただきましたことを感謝申し上げます。

編集委員 / 田中 恒男・櫻井真二郎・高橋 政孝・田辺あき子・土屋美恵子

農業委員会だよりの感想や今後取り上げてほしい記事などありましたら、農業委員会事務局 Tel.0422-60-1833 までお寄せください。